



レインボーなごや

性的少数者に関わる政策課題についてのアンケート回答

公明党

1.自治体で行われた性的少数者についての大規模調査について・回答

●他の自治体での調査の実施についての賛否はいかがでしょうか？

- 賛成、調査は拡大すべきである。
- ・ 反対、調査は必要ない。
 - ・ よくわからない。

●上記回答についての詳細や調査結果に表れた人口比についての印象、ご意見をお書きください。

○今後、具体的な政策を立案するにあたり、調査や実態把握を行うことは非常に重要であると考えます。そして、その調査結果を踏まえ、法律や条例の制定を目指していきます。

2.同性婚について

●同性同士で婚姻できることにたいする、賛否はいかがでしょうか？

- ・ 賛成
 - ・ 反対
- どちらとも言えない

●内縁関係を同性同士でも認めることに関して、賛否はいかがでしょうか？

- ・ 賛成
 - ・ 反対
- どちらとも言えない

●その他、ご意見があればお書きください。

○これまで公明党は、東京都渋谷区や世田谷区などをはじめ、全国各地の地方自治体におけるパートナーシップ制度を推進してきました。今後、自治体レベルでこの流れを拡大し、国で法律などの制定を目指していきます。

3.現職議員による、性的少数者に対する無理解があると思われる発言について

●ご意見をお書きください。

○性的指向と性自認の無理解により、職場環境や教育環境などにおいて、不適切な取扱いを受ける事案が頻発しています。その解決のために、法整備や正しい理解を広げるための取り組みが必要であると考えています。公明党は、LGBT、性的マイノリティに対する寛容なあり方を政策として推進すべきという姿勢で党としてもチームを作り、様々な諸問題の解決へ向けて取り組んできました。今後も性的マイノリティの方々に対する不当な差別や偏見に対峙し、誰一人取り残さない共生社会、多様性を認める社会の実現を目指します。